

小児病棟における中心静脈カテーテル関連の血流感染防止の効果

1. 研究の対象

2016年1月1日から2017年12月31日の期間中に当院の桜7階病棟に入院されていた方で、中心静脈カテーテルを留置されていた方

2. 研究目的・方法

研究目的：効果的なCVカテーテルの消毒法と一連化の輸液ルート、CVカテーテル先端の蓋の使用の有効性について検証する

研究期間：2018年12月5日～2019年12月31日

調査方法：診療録(電子カルテ)調査

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、CVカテーテル挿入期間とCLABSIの有無など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪市都島区都島本通2丁目13番22号

電話：06-6929-1221

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
桜7階病棟 竹下 美友紀